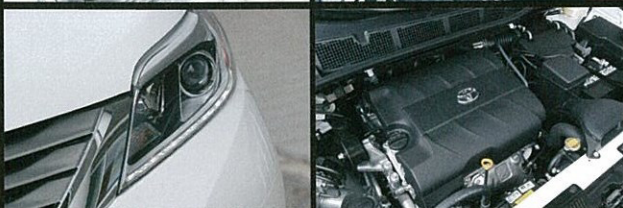




LIMITED



今回の改良でテールレンズとインパネ中央のデザインが大きく変更。こちらのオーラルレザーシートは新色のチェスナッツで、落ち着いた空間を演出する。サードシートを展開すると床下には大きな収納スペースが生まれ、フル乗車しても全員のスポーツ用品を車内に積んで行けるほど大容量。

アップル岩槻インター店

TEL ◆ 048-797-2700 HP ◆ <http://www.flexdream.jp>

基本的にはこちらがノーマルだが、純正部品を使用してサイドカメラ付きのドアミラーウインカーに変更。スタイルと保安基準を両立している。2014年モデルまでは専用パネルを使用して7インチを装着していたが、2015年モデルからはパネルレスで9インチがジャストサイズ。



家族用のミニバンでも個性を発揮したい!

ピックアップやSUVも欲しいけど、家族構成の都合上ミニバンが必要。そんな人にオススメしたいのが日本で販売されていないシエナだ。ミニバンと言うと所帯染みていて個性がなくてイヤという人も多い事だろう。実際、購入される方の多くはアルファード&ヴェルファイアに飽きた人が多いそう。カスタムしてもどことなく金太郎飴な印象がある。それゆえ、存在自体が個性的で、より大きなボディを持つシエナにスポットライトが当たる訳だ。そのシエナ、15年モデルからはLEDのデイライトがLTDとSEでは標準装備になり、インパネデザインを一新。パワー

ユニットは3500ccの2GRのみとなり、7人フル乗車しても俊敏な走りを楽しめる。アップル岩槻インター店では、いち早く15年型のLTDとSEを在庫中だ。ちなみにLTDはフルノーマルだが、ツインサンルーフやオートマン付きセカンドシートが標準装備。広大なラゲージスペースに加え電動でサードシートの展開/収納が可能。一方のSEはリアードバックセージはスマートキー、サンルーフ、リアインドスポッポモニター、エアロタイプの前後バンパーを装着。これに純正品を使用したウインカー付きドアミラーに交換し、9インチナビもインストール済み。妥協でミニバンを買うのではなく、どうせなら納得した物を購入してみたいかかな?

SE Preferred PKG



2015 TOYOTA SIENNA

マイナーチェンジした最新のシエナも入荷済み

少ないアイテム数で最大の効果を引き出す!

2012y TOYOTA SEQUOIA LIMITED



アップル岩槻インター店

TEL ◆ 048-797-2700 HP ◆ <http://www.flexdream.jp>



前後ともショックはビルシュタインに交換。フロントは5100タイプで、スプリングシートのCリングを調整する事で、ノーマルスプリングのまま車高調整が可能だ。



ブッシュワーカーのシンプルなフェンダーフレアを装着。ホイールはロックスターIIで、これにNITTOのテラグラッパ(285/55R20)を組み合わせる。

カスタムの仕方によってはタンドラより存在感あり

USTヨタの逆輸入車を専門に取り扱う、アップル岩槻インター店。42ページで15年型のタンドラを紹介しているが、もちろんセコイアも販売中だ。セコイアと言え、タンドラの陰に隠れていささか存在感が乏しいのは否めないところ。事実、パーツが少ない事もあり、カスタムのベースとして考えるのをためらっていた人も多いのではないだろうか。そんな不安を払拭し、個性的に仕上げたのがこちらのデモカー。ベースは2012年型セコイア・リミテッドで、フロントは2.5インチ、リアは1.75インチリフトし、横から見ると水平となるように調整。

ショックアブソーバーはビルシュタインの5100シリーズを装着し、大きなボディでもシャープな走りが楽しめるよう、ハンドリングに磨きをかけている。エクステリアは、シンプルなブッシュワーカーのオーバーフエンダーを追加。ボディカラーと対照的に、敢えてブラックにすることでオフロードテイストを強調するだけでなく存在感も生み出している。パーツが少ないことで、結果的にポイントを絞ったカスタムとなり、スッキリとした印象を受けるが迫力は十分。今までセコイアがノーマルだったけど、これなら乗ってみたいと思った人、結構いるんじゃないかな?



アンダーガードはタンドラの純正を流用。ある意味兄弟車と言えるだけに、サイズ的にもポジション的にも違和感なく装着できる。ヘッドライトはイーグルアイのプロジェクタータイプに変更。スモールランプがU字型になっており、非常に個性的なツラ構えとなっている。併せてヘッドライトのHID化も施されている。